

令和 6 年度

大雪山国立公園旭岳周辺登山道における
携帯トイレブース設置効果検証業務

業務完了報告書

-資料編-

令和 7 年 1 月

発注者：北海道地方環境事務所

受注者：Asahidake Trail Keeper

目次

1	ヒアリング調査結果.....	2
2	し尿痕写真（裏旭野営指定地調査）	28
3	し尿痕写真（旭岳9合目調査）	32
4	裏旭野営指定地の利用状況調査（補足）	35

1 ヒアリング調査結果 …報告書本編 P23 , P40

① 実施場所

- ・裏旭野営指定地
- ・裾合分岐
- ・ロープウェイ姿見駅



② 実施日

- ・裏旭野営指定地：19 日間
7 月 14(日)、15(月)、16(火)、17(水)、18(木)、27(土)
8 月 11(日)、12(月)、17(土)、21(水)、22(木)
9 月 7(土)、8(日)、14(土)、15(日)、16(月)、21(土)、22(日)、23(月)
- ・裾合分岐：6 日間
7 月 13(土)、26(金)
8 月 10(土)、16(金)
9 月 14(土)、21(土)
- ・ロープウェイ姿見駅：6 日間
7 月 18(木)、28(日)
8 月 12(月)
9 月 8(日)、16(月)、23(月)

③ 実施時間

3:30～19:30

④ 対象者

登山者（行先：裾合平または旭岳山頂以上）

※ 裏旭野営指定地では通過登山者・宿泊登山者ともに対象とした。

⑤ 回答数

総回答数：218

裏旭野営指定地：155

裾合分岐：31

ロープウェイ姿見駅 32

⑥ ヒアリング内容

調査地点： 姿見駅 ・ 裾合分岐 ・ 裏旭	2024 年 月 日 ()	:	天候：
-----------------------	----------------	---	-----

旭岳周辺の携帯トイレブースに関するヒアリング

Q 1. 今回の登山コース

・旭岳山頂往復 Q 6 ～10 なし

・旭岳周回 (旭岳―中岳温泉―裾合平)

・裾合平または中岳温泉往復

・その他 ()

備考欄

Q 2. 携帯トイレを持参したか

・はい

・いいえ Q 9 以降へ

Q 3. 携帯トイレを使用したか

・はい

・いいえ Q 7 以降へ

Q 4. どこで使用したか

・携帯トイレブース

・その他 () Q 7 以降へ

Q 5. どの携帯トイレブースか

・裏旭野営指定地

・裾合分岐 Q 8 以降へ

・その他 () Q 7 以降へ

Q 6. 携帯トイレブースを使用した感想 (Q 5 : "裏旭野営指定地" 回答者)

トイレブースを使用した感想	(比較的) そう思う	普通	(比較的) そう思わない	その他
きれいに維持管理されており使用に抵抗を感じなかった				
他人の目を気にせず落ち着いて使用できた				
設置場所は使用しやすい場所にあった				
維持管理にいくらかの協力を支払ってもいい				

Q 7. 裾合分岐衛立式携帯トイレブースの使用を考えたか

・はい

・いいえ Q 8 または Q 9 以降へ

・知らない/裾合分岐を通過していない Q 9 以降へ

Q 8. 裾合分岐衛立式携帯トイレブースについて (Q 5 : "裾合分岐" 回答者 及び Q 7 : "はい" 回答者)

トイレブースについて感想	(比較的) そう思う	普通	(比較的) そう思わない	その他
設置場所に抵抗を感じなかった				
組立式であることに抵抗を感じなかった				
構造(衛立式)と設備(便座なし)に抵抗を感じなかった				

Q 9. 裏旭野営指定地に宿泊したか

・はい

・いいえ Q11 以降へ

Q10. 裏旭野営指定地に宿泊した理由

()

他に検討した宿泊地： ()

Q11. 旭岳周辺で、携帯トイレブースが必要だと思ったことがあるのはどこか (選択肢は提示せず自由回答)
※ 調査地点-裾合分岐では必須項目 (他調査地点では、地名を把握している登山者のみの回答を記録する。)

- ・裏旭野営指定地
- ・裾合分岐
- ・中岳温泉
- ・その他 ()

Q12. パーティ構成

・単独

・友人/家族

・社会人山岳会

・ツアー登山

・学生山岳部

・その他

Q13. 大雪山の登山は何回目か

・初めて

・2 回目

・3 回目

・4 回目以上

Q14. 性別

・男性

・女性

・その他

Q15. 年齢

・10 代

・20 代

・30 代

・40 代

・50 代

・60 代

・70 代以上

Q16. 居住地 ()

上記に加えて

- ・協力金として支払っても良いと思える金額
- ・トイレブースがあることを知っていたか
- ・情報収集の方法
- ・トイレブースや山のトイレ事情について気になること
- ・意見や要望

等についてもヒアリングを行った。

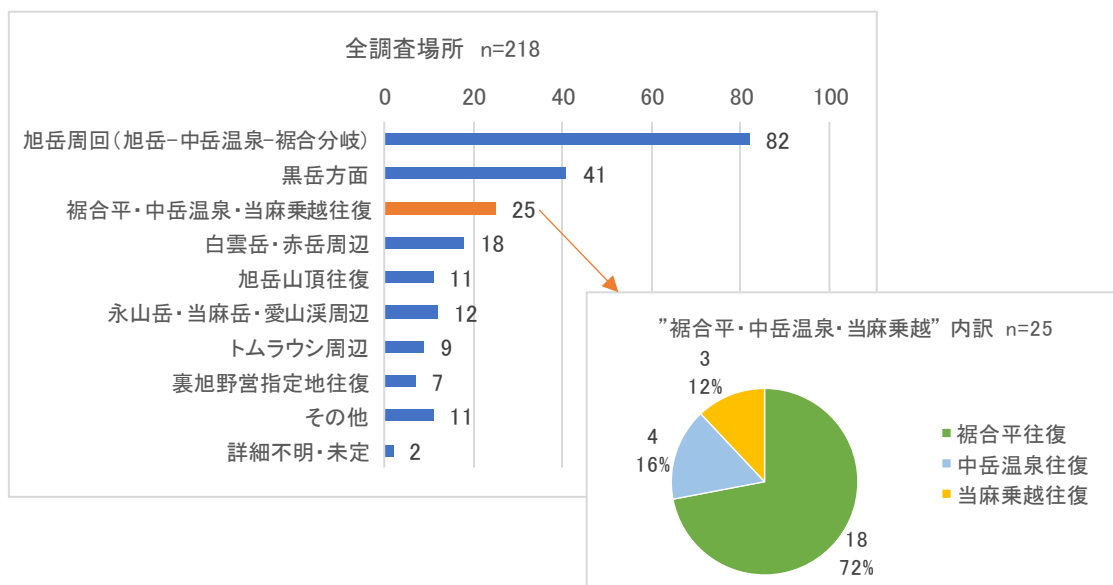
※ 調査場所やヒアリング対象者の選定により回答に偏りがあるため、数値や割合としてのデータ収集ではなく、主に登山者の行動や意識の傾向を調査した。

※ ヒアリングはパーティごとに行ったため、数値の単位は人数ではなく回答数となる。1回答内に複数の要素がある場合、詳細や事例として記載する。

⑦ 結果・考察

* 数値や割合の要因が調査方法にあるものについては%を表示しない。

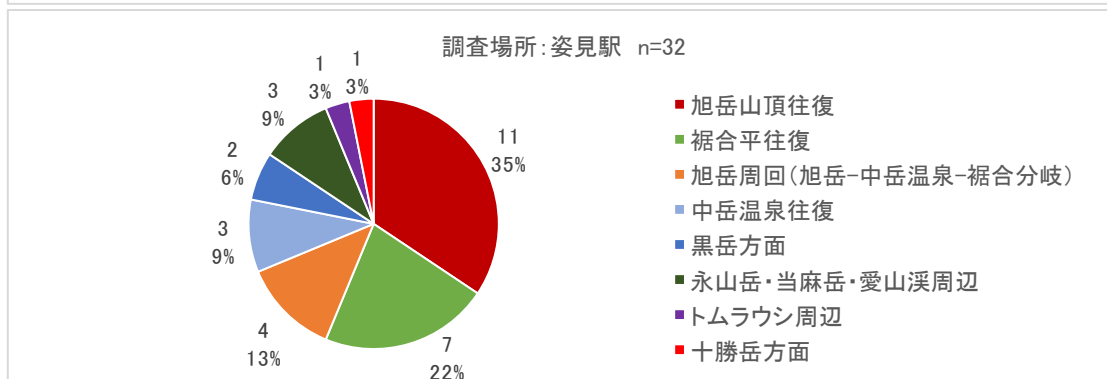
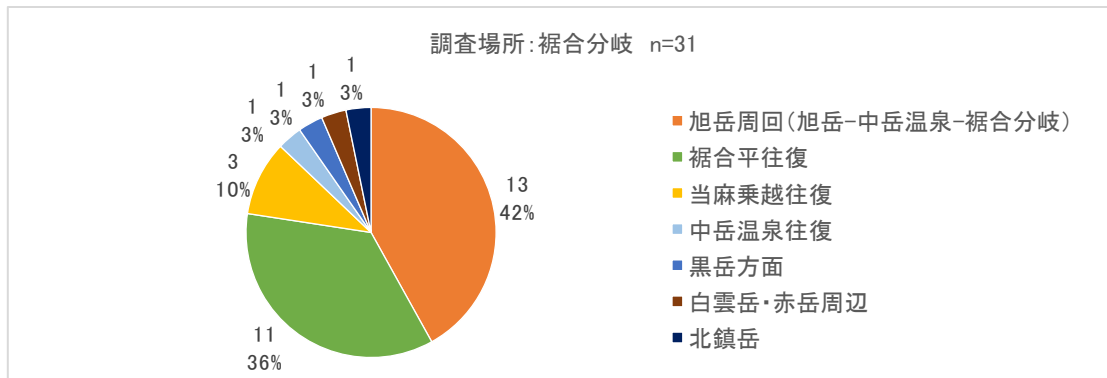
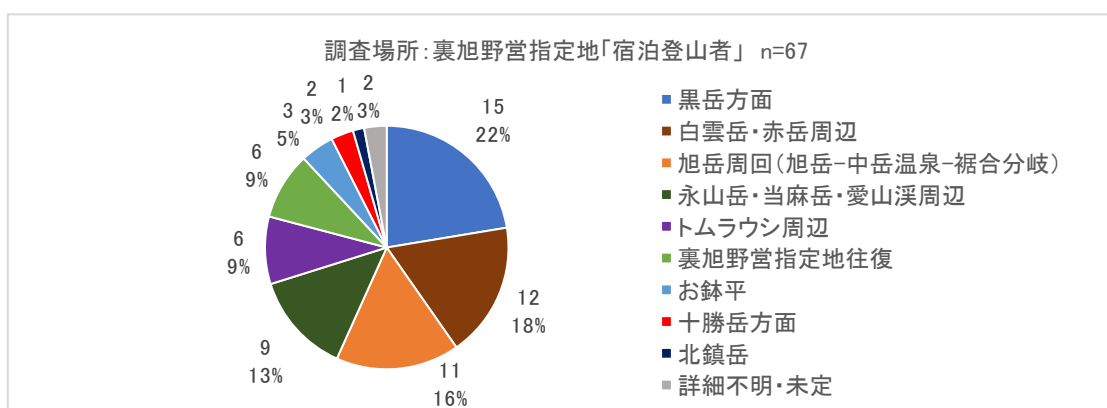
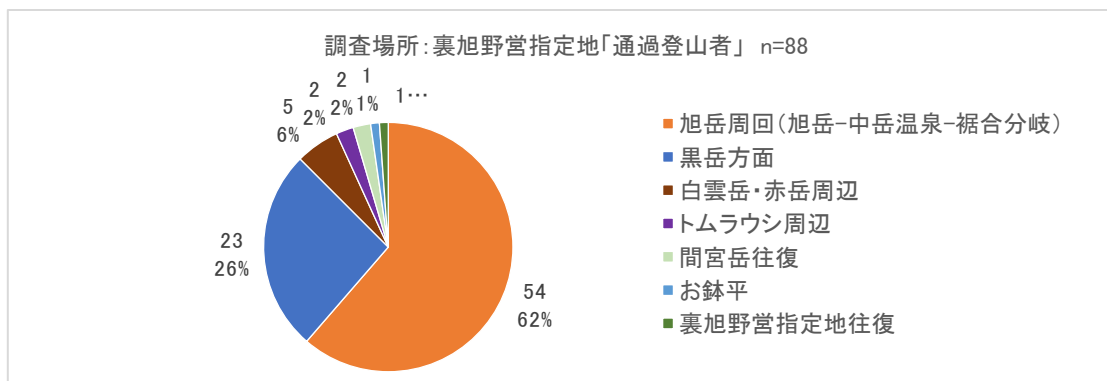
Q1 今回の登山コース



※ 登山コースの項目名はコース中で最も旭岳登山口から離れた山域の名称とした。

※ 裏旭野営指定地での回答数が多く宿泊登山者の回答も含まれるため、“旭岳山頂往復”は極端に少なく“旭岳周回”及び“黒岳方面”が多くなっている。

● 調査場所別 “今回の登山コース”



- ・ 裏旭野営指定地を通る登山者のコースは”旭岳周回”と“黒岳方面”への縦走が多いが、特に宿泊登山者では様々なコースを取っていることがわかる。

裏旭野営指定地：宿泊登山者の登山コース一例

黒岳方面：

- ・ 旭岳 1 泊→黒岳
- ・ 黒岳→旭岳 1 泊→黒岳

白雲岳・赤岳周辺：

- ・ 黒岳→旭岳 1 泊→白雲岳 1 泊→黒岳
- ・ 銀泉台→旭岳 1 泊→黒岳

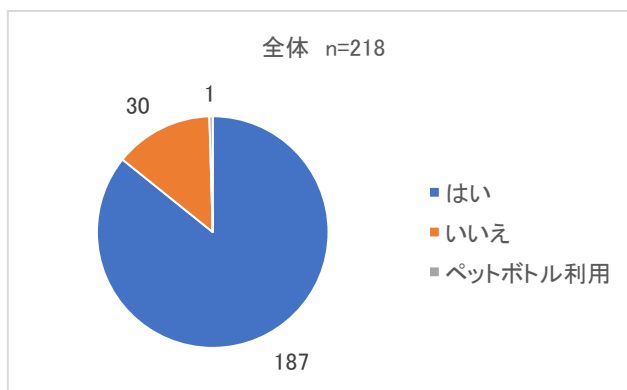
永山岳・当麻岳・愛山溪周辺：

- ・ 愛山溪→愛別岳→旭岳 1 泊→愛山溪
- ・ 旭岳→お鉢平一周→旭岳 1 泊→永山岳→姿見
- ・ 旭岳 1 泊→北鎮岳→当麻乗越→姿見

トムラウシ周辺：

- ・ トムラウシ→旭岳 1 泊→黒岳

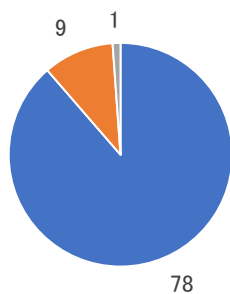
Q2 携帯トイレを持参したか



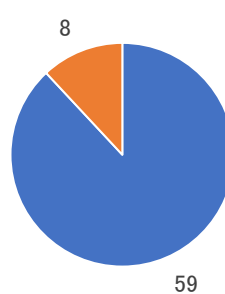
※ 裏旭野営指定地における通過登山者対象調査では携帯トイレブース利用者へのヒアリングが多いため、全体的に「携帯トイレを持参した」との回答が多くなっている。

● 調査場所別 “携帯トイレを持参したか”

裏旭野営指定地「通過登山者」 n=88

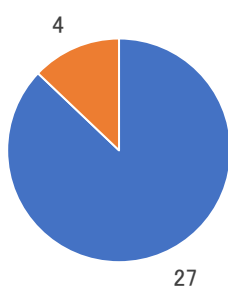


裏旭野営指定地「宿泊登山者」 n=67

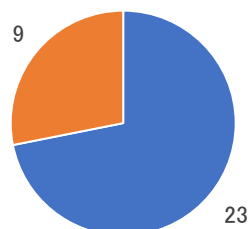


※ヒアリング対象は携帯トイレブース利用者が多い。

裾合分岐 n=31



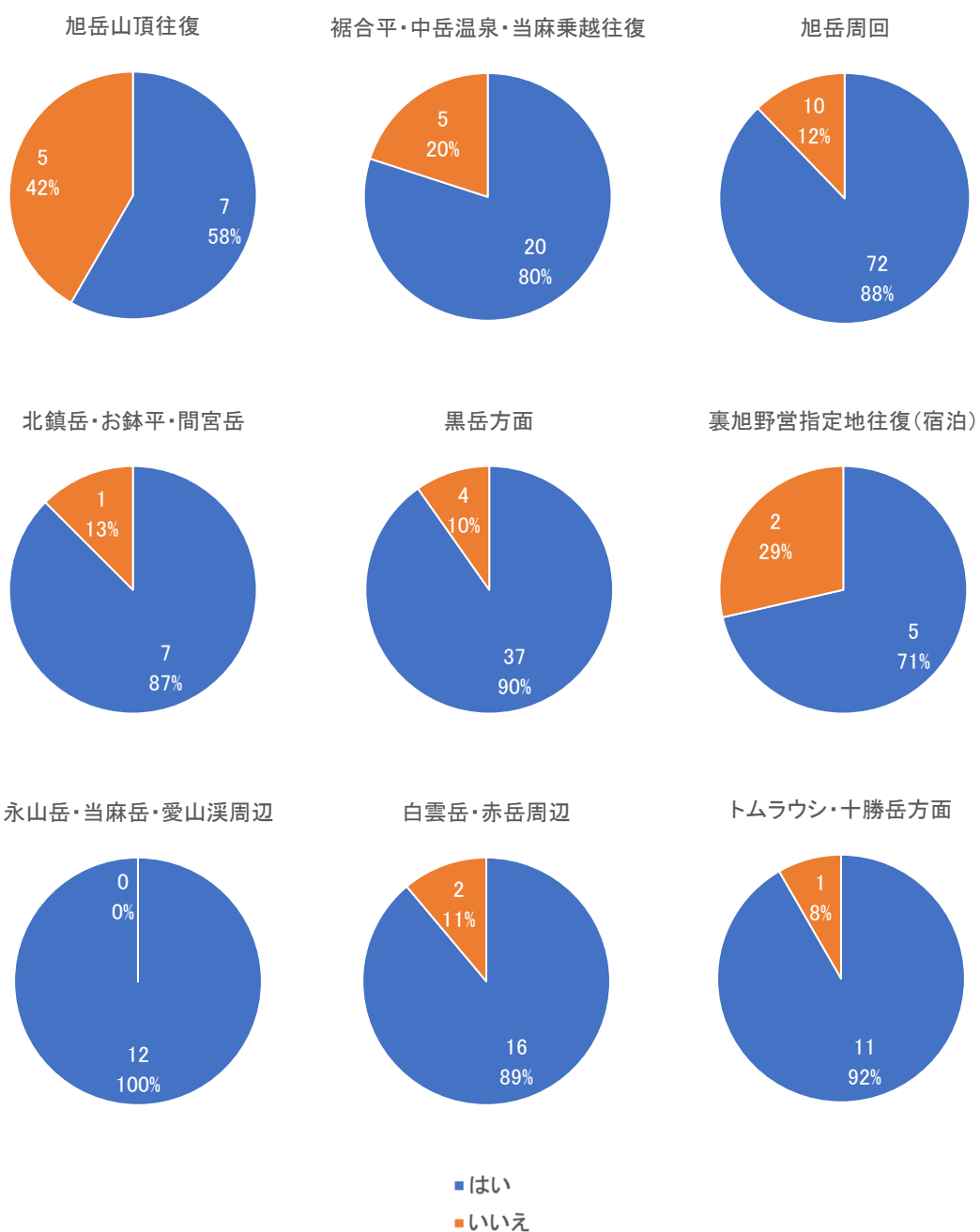
姿見駅 n=32



■ はい
■ いいえ
■ ペットボトル利用

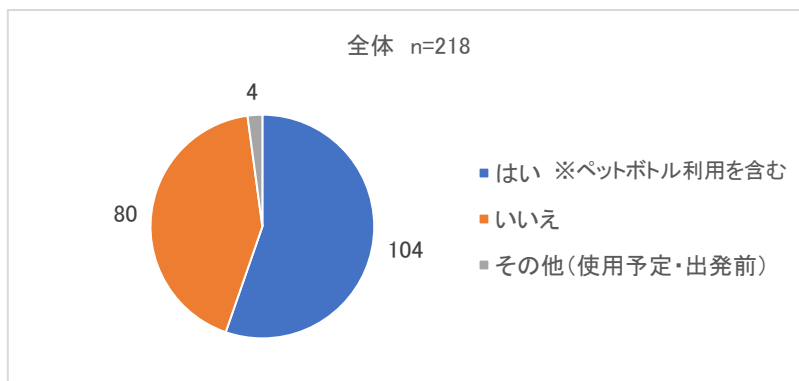
- ・ 裏旭野営指定地「宿泊登山者」においては、滞在時間の長さにも関わらず携帯トイレを持参しない登山者もいる。

● 登山コース別 “携帯トイレを持参したか”



- ・ 登山時間が長いほど携帯トイレ持参率が高いが、裏旭野営指定地往復（宿泊）においては比較的持参率が低い。

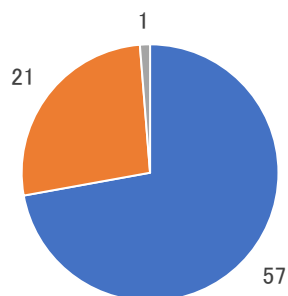
Q3 携帯トイレを使用したか



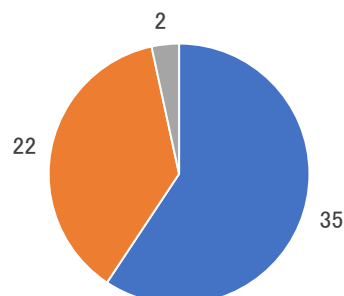
※ 裏旭野営指定地における通過登山者対象調査では携帯トイレブース利用者へのヒアリングが多いため、全体的に「携帯トイレを利用した」との回答が多くなっている。

● 調査場所別 “携帯トイレを使用したか”

裏旭野営指定地「通過登山者」 n=79

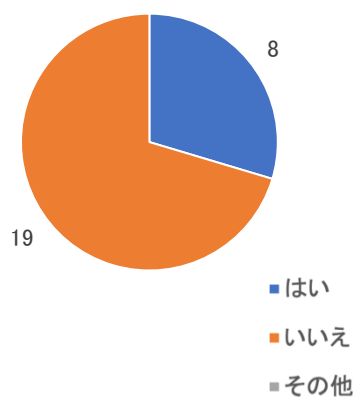


裏旭野営指定地「宿泊登山者」 n=59

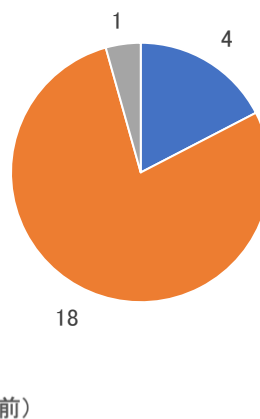


※ヒアリング対象は携帯トイレブース利用者が多い。

裾合分岐 n=27



姿見駅 n=23



- ・ 裏旭野営指定地「宿泊登山者」において想定より使用率が高くない。
- ・ ヒアリングを行ったタイミングにより使用前であることも考えられる。

Q4 携帯トイレをどこで使したか（重複回答あり）

Q5 どの携帯トイレブースか（重複回答あり）

■ 携帯トイレブース：100	裏旭野営指定地：95 裾合分岐：4 黒岳石室：4
■ その他：5	登山道沿いの岩陰など：3 裏旭野営指定地の周辺：2

その他詳細

- “登山道沿いの岩陰など” について

事例①

- ・携帯トイレ使用場所：中岳温泉
- ・登山コース：白雲岳→裾合平→姿見（ツアー登山）

事例②

- ・携帯トイレ使用場所：中岳温泉/1人、裾合分岐/5人
- ・登山コース：旭岳周回（旭岳－中岳温泉－裾合平）（ツアー登山）
- ・詳細：裏旭野営指定地トイレブースで4人使用。

裾合分岐ではセルフ式トイレブースの組立が間に合わず（ガイドも立てたことがなかったため）、登山道外（沢沿い）で携帯トイレを使用した。

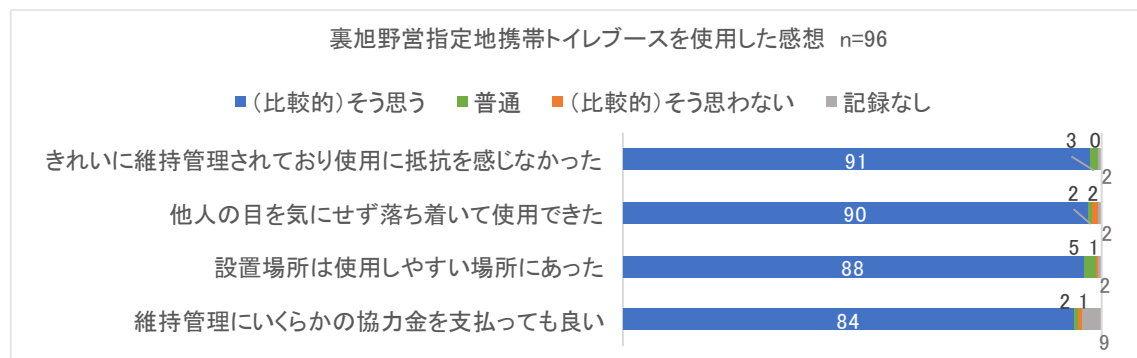
事例③

- ・携帯トイレ使用場所：お鉢平
- ・登山コース：愛山溪→永山岳→黒岳1泊→北海岳→裾合平→姿見（ツアー登山）

- “裏旭野営指定地の周辺” について

- ・理由：雨だったのでトイレブースまで行かず、テント付近で携帯トイレを使用した。

Q6 裏旭野営指定地携帯トイレブースを使用した感想



裏旭野営指定地携帯トイレブースについての感想詳細

■ きれいに維持管理されていたかについて

- ・清掃用具や QR コードがあるのが良い。
- ・前回利用時は尿汚れがあった。
- ・においがあった。(土が湿っていた)
- ・便座に少し尿汚れがあった。

■ 落ち着いて使用できたかについて

- ・携帯トイレが便座より小さくて合わず、嫌な思いをした。
- ・利用待ちの人が複数いたため、落ち着いて使用できなかった。
- ・鍵が故障していた。
- ・ドアの閉まりがやや気になった。
- ・初めブースが開けられなかった。
- ・鍵がかかっているかやや不安だった。
- ・一人の場合は少し不安かもしれない。
- ・他に人がいたら、落ち着いて使用できたかわからない。
- ・隙間がある。
- ・もう少し広いと良い。
- ・棚があると良い。
- ・屋根があると良い。

■ 設置場所について

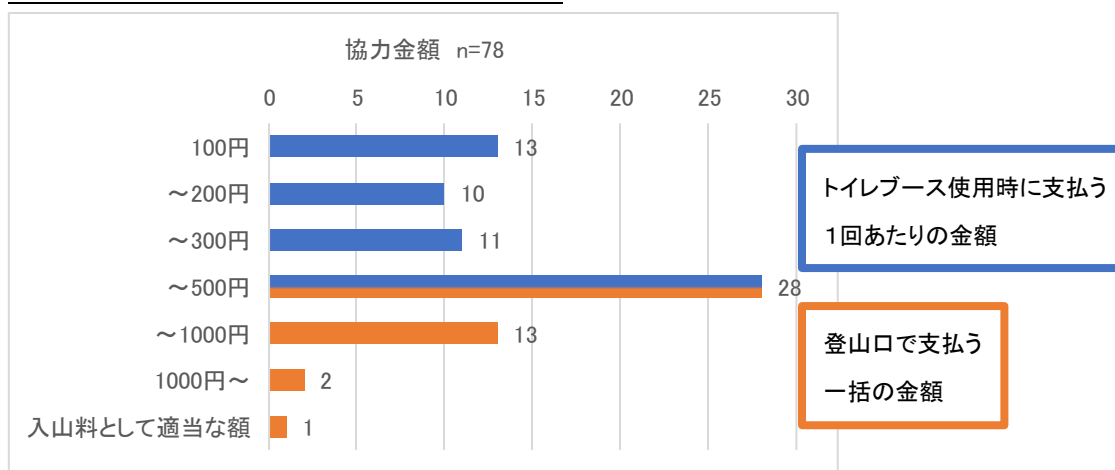
- ・わかりやすい。
- ・通過する登山者も使いやすい。
- ・周回コース登山ではもう少し先にあるとちょうど良いが、予め利用した。
- ・水場の沢やテント設営位置を考慮すると、それらより低い位置にあった方が良い。
- ・野営指定地の入口にあるのが良い。
- ・入口は出入りが多く気になるので、野営指定地の奥の方が良い。
- ・テント設営場所から離れているのが良い。
- ・少し遠いので野営指定地の真ん中にあると使いやすい。
- ・においが無いので近くにテントを設営できて良い。
- ・テント設営場所に対してドアの向きが良い。

■ 協力金について

- ・協力金は必要。(払いたいと思う)
- ・協力金がかかると思っていた。(トイレブースに協力金箱などがあると思っていた)
- ・義務化した方が良い。
- ・団体割引があると良い。
- ・登山口において一括で支払い、全てのトイレ(ブース)が使えると良い。

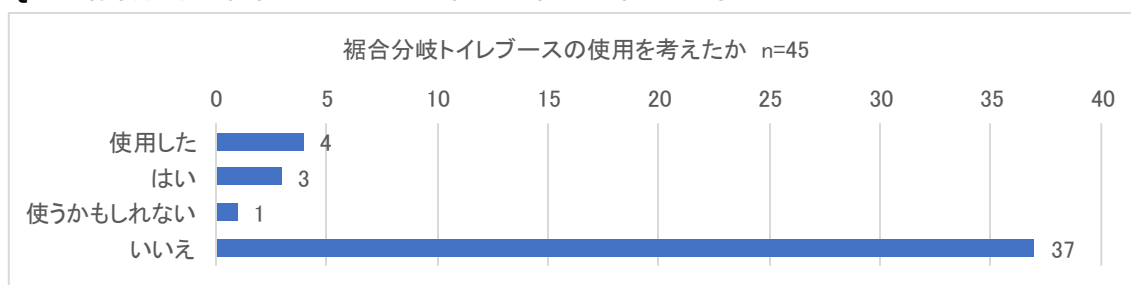
- ・登山口において登山道等の維持管理費も含めて一括で支払うのが良い。
- ・入山料として。
- ・裏旭野営指定地利用料としてまとめて支払うのが良い。
- ・使用時だと支払いやすい。(利用している実感があるので)
- ・使用時であれば支払う。登山口では支払わないかもしれない。
- ・携帯トイレを購入し、使用後に持って行かなければいけないので支払いたくない。

Q 協力金として支払ってもよいと思う金額



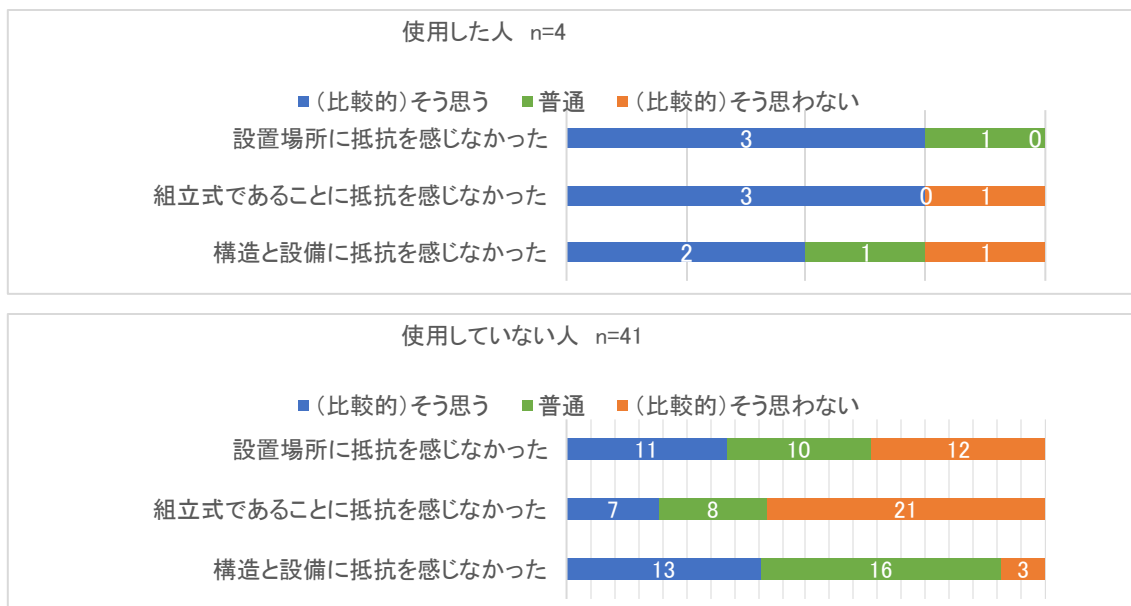
- ・協力金についてはほとんどの登山者が支払っても良いと考えている。
- ・支払いたくないという回答（1）は国外からの登山者で、携帯トイレを購入しなければならず、使用後も持って帰る必要があるからという意見であった。
- ・支払い方については、トイレブース使用時に支払いたいという意見と登山口でまとめて支払う方が良いという意見があった。
- ・金額は1回毎であれば500円程度まで、一括の金額は500円または1000円が多く、2000円でも良いという声もあった。

Q7 裾合分岐に設置されている目隠し用衝立の使用を考えたか



※「裾合分岐を通過していない登山者」を除く

Q8 目隠し用衝立についての感想



目隠し用衝立についての感想詳細

「使用した人」

■ 設置場所について

特になし

■ 組立式であることについて

- ・ 重い。
- ・ 簡単だった。良いと思う。(国外)

■ 構造と設備について

- ・ 1 人の場合、人に見られないようにするのが難しいと思う。ドアが欲しい。
- ・ 身長が高いのでブースが少し低いと感じた。(国外)
- ・ 便座がある方が良い。

「使用していない人」

■ 設置場所について

- ・ 必要に駆られれば場所は気にしない。
- ・ 休憩所に人が多いと気になる。(少なければ良い)
- ・ 休憩所からもう少し離れていると良い。
- ・ 休憩所に近いので特に音が気になる。
- ・ 休憩所に人が多かったので使用をやめた。

■ 組立式であることについて

- ・ 普及すれば良いと思う。

- ・必要に駆られれば使用する。
- ・ないよりはあった方が良いが、情報がないと何かわからず使って良いかもわからない。
- ・トイレブースがあることがわかるように看板等があると良い。
- ・組立中に休憩所から見えるのが気になる。
- ・一人の場合はきびしいかもしれない。
- ・複数人で来ていれば使用するかもしれない。
- ・ガイドが組み立てるのであれば良いが、個人では難しい。
- ・組立てが難しいのではと思う。
- ・ハードルになる。
- ・大きさ等が不安。
- ・重そうと思って無理かもしれない。
- ・緊急時に組立ては難しい。
- ・面倒臭い。
- ・笹や物陰に入った方が早いと思う。
- ・使用せず我慢してロープウェイまで帰ると思う。
- ・使用した人が必ず片付けるかわからないと思う。
- ・組立式は使用しない。
- ・組立式でなければ今回使用していたと思う。
- ・ポップアップテントではどうか。
- ・組立式より常設テントの方が良い。木製ブースの方がなお良い。景観も良いと思う。
- ・組立てが間に合わず、登山道外で携帯トイレを使用した。(5人)

■ 構造と設備について

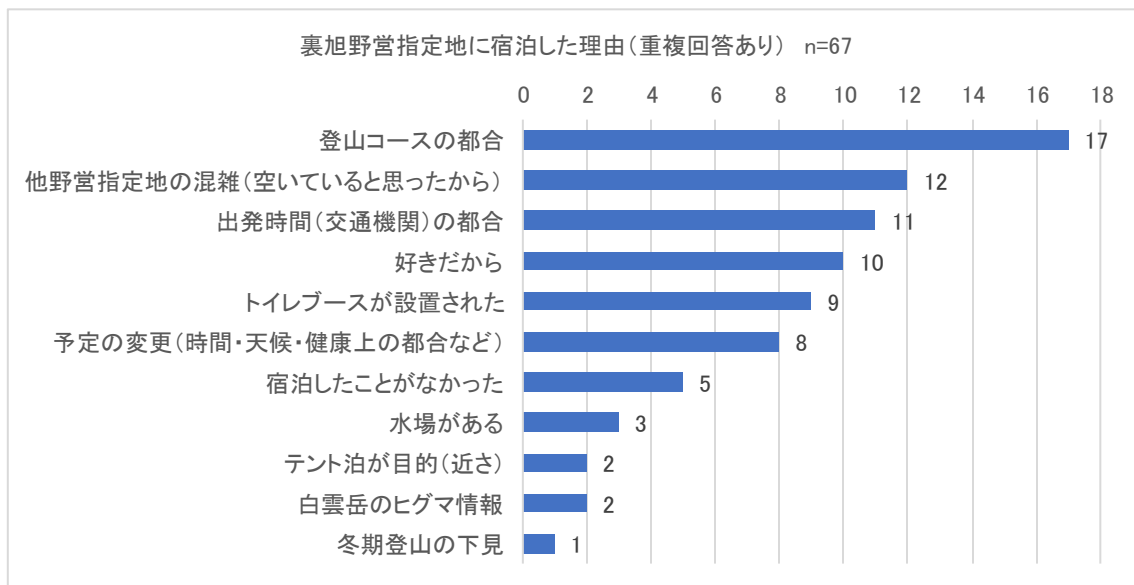
- ・普及すれば良いと思う。
- ・必要に駆られればやむを得ない。
- ・山なので衝立でも仕方ない。
- ・衝立型は、一人の場合は気になるかもしれない。
- ・開口部があるのは少し不安。
- ・一人の場合は使用するか考える。
- ・”使用中”の表示がもっと目立つと良い。
- ・衝立型は問題ないが、便座はある方が良い。
- ・便座なしで使ったことがない。
- ・便座はない方が良い。

- ・ 設置場所が休憩所であるため、人が多いと使用をためらうという意見が非常に多い。
- ・ 組立式であることについては、組立の方法/時間/重さ（がわからないこと）がハードルになる。人の目がある中でトイレブースを組立てることに抵抗があるという意見もあった。
- ・ 設置されていることに気づかなかったと言う人も多い。
- ・ 構造と設備について、衝立型は問題ないが便座はある方が良いという意見が多い。また衝立型は一人の場合は不安という声もあった。
- ・ 衝立を使用した登山者の意見では、あまり大きな問題は感じなかったという回答であった。
- ・ 使用したと回答した登山者4パーティのうち、2パーティは国外からの登山者であった。（ニュージーランド・シンガポール）

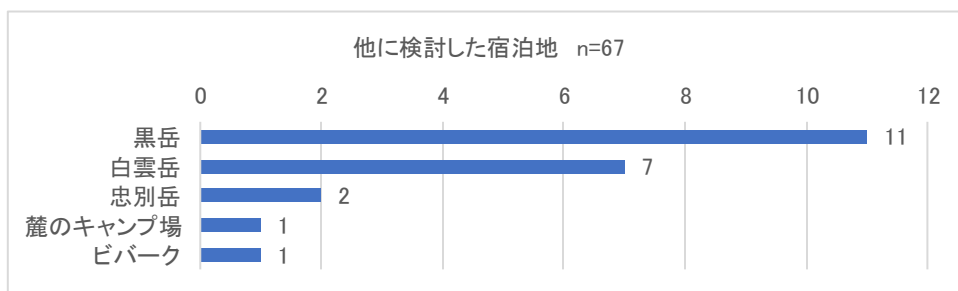
Q9 裏旭野営指定地に宿泊したか

宿泊した：67

Q10 裏旭野営指定地に宿泊した理由（重複回答あり）

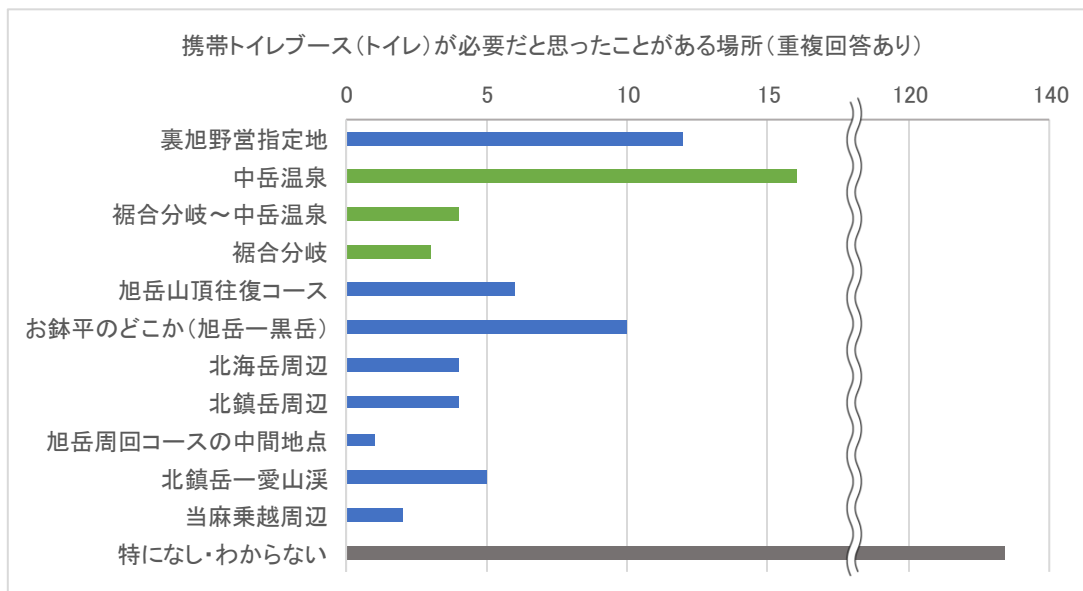


Q 他に検討した宿泊地



- ・ 登山コース上の都合という回答に次いで多いのが他の野営指定地が混んでいるからという回答であり、特に3連休等は黒岳及び白雲岳の野営指定地を避けて利用した人が多かった。
- ・ 交通機関の到着時刻等により、登山開始時間が遅いために利用する人も多い。
- ・ 裏旭に宿泊してみたかった、近場でテント泊がしたかった等の理由に加えてトイレブースが設置されたと知ったから、という回答もあった。
- ・ 登山行程の遅れや天候の状況により裏旭野営指定地に宿泊することになったという利用者也頻繁にみられた。

Q11 旭岳周辺で携帯トイレブース（トイレ）が必要だと思ったことがあるのはどこか（重複回答あり）



※ 主に中岳温泉と裾合分岐の回答数を比較する目的で行ったが、あえて選択肢は提示せず自由回答とした。

※ 地名を把握していない登山者（初めての登山者等）は「特になし・わからない」に含む。

- ・ 裏旭野営指定地と中岳温泉の回答が多い。
- ・ 旭岳周回コースの登山者が多く、このコースでは裏旭野営指定地と中岳温泉にあると良いという声が多かった。
- ・ 中岳温泉と裾合分岐では中岳温泉の方が圧倒的に多いが、旭岳周回コースや縦走の際に使用しやすいことと、令和 5 年度まで中岳温泉にテント式携帯トイレブースが設置されていたことも要因と考えられる。
- ・ お鉢平のどこか（特に北海岳・北鎮岳周辺）という声も多く、縦走登山中のヒアリング対象者が多かったにも関わらず、旭岳山頂コースという意見もあった。

● 中岳温泉と裾合分岐の比較

携帯トイレブースが必要な場所について中岳温泉と裾合分岐についてまとめると

中岳温泉 16 / 裾合分岐 3 / 裾合分岐-中岳温泉の辺り 4

となり中岳温泉が非常に多かった。

この結果は令和 5 年度まで中岳温泉にテント式携帯トイレブースが設置（大雪山連絡協議会）されていたことも要因と考えられた。そのためこの質問とは別に、昨年度まで中岳温泉に携帯トイレブースが設置されており今年度裾合分岐に携帯トイレブース代わりの衝立が設置されていることを説明し、登山者の反応を記録した。

その結果、

中岳温泉 5 / 裾合分岐 8 / どちらでも良い（どちらかにあると良い） 4

となった。

登山者の意見

■ 「中岳温泉にあると良い」と回答した人の意見

- ・ 旭岳周回コースの場合、裏旭野営指定地と中岳温泉にあると良い。
- ・ 中岳温泉の方が長居する。
- ・ 裾合分岐はロープウェイ姿見駅に近い。

■ 「裾合分岐にあると良い」と回答した人の意見

- ・ 中岳温泉まで行かない場合もある。
- ・ 裾合分岐の方が通過することが多い。（ガイド）
- ・ バスツアー等の場合は裾合分岐で休憩する。（ガイド）

■ 「どちらでも良い（どちらかにあると良い）」と回答した人の意見

- ・ 旭岳周回コース登山時に中岳温泉にあるのが良かったが、裾合分岐でも良い。

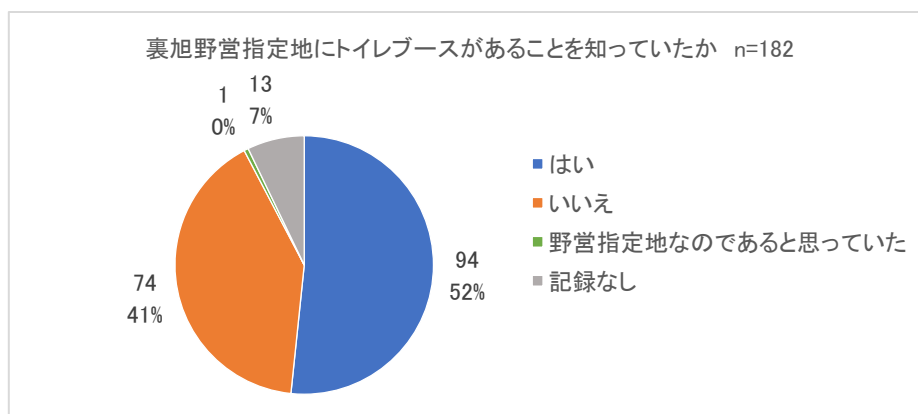
- 携帯トイレブース（トイレ）が必要だと思ったことがある場所：旭岳周辺以外

※ 回答が複数あったもの

- ・各野営指定地
- ・白雲岳-忠別岳の間
- ・沼ノ原
- ・双子池
- ・十勝岳
- ・富良野岳

Q 裏旭野営指定地に携帯トイレブースがあることを知っていたか

※ 裏旭野営指定地を通過した（する予定）登山者を対象とした。

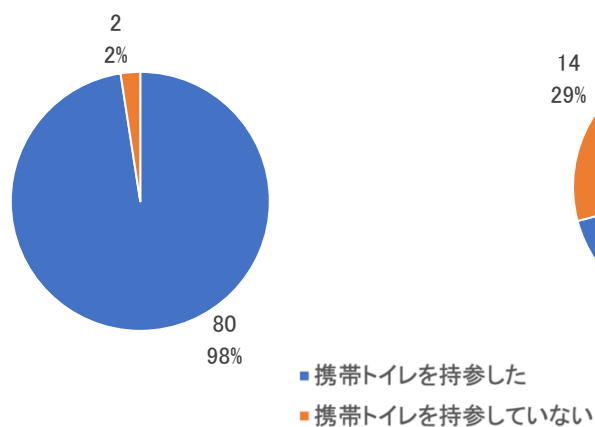


- 裏旭野営指定地にトイレブースがあることを知っていた登山者と知らなかった登山者において、携帯トイレの持参率を比較した。

※ 対象：裏旭野営指定地「通過登山者」「宿泊登山者」

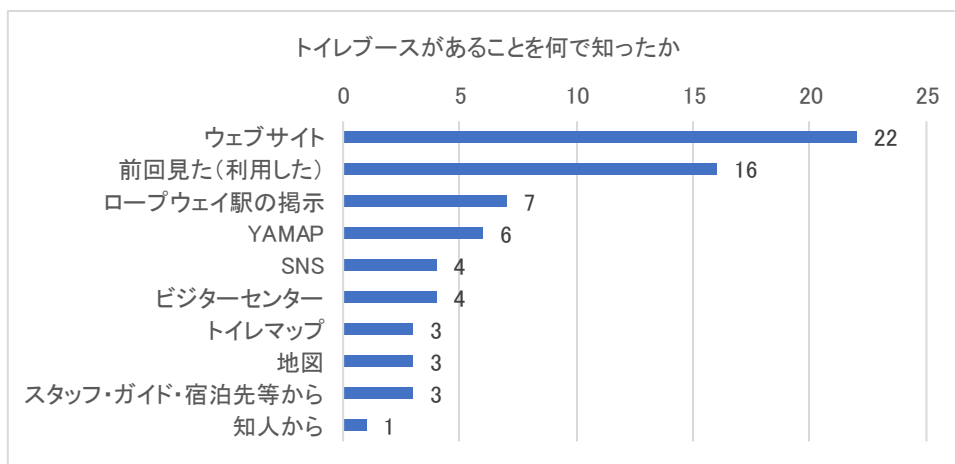
トイレブースがあることを知っていた登山者 n=82

トイレブースがあることを知らなかった登山者 n=48



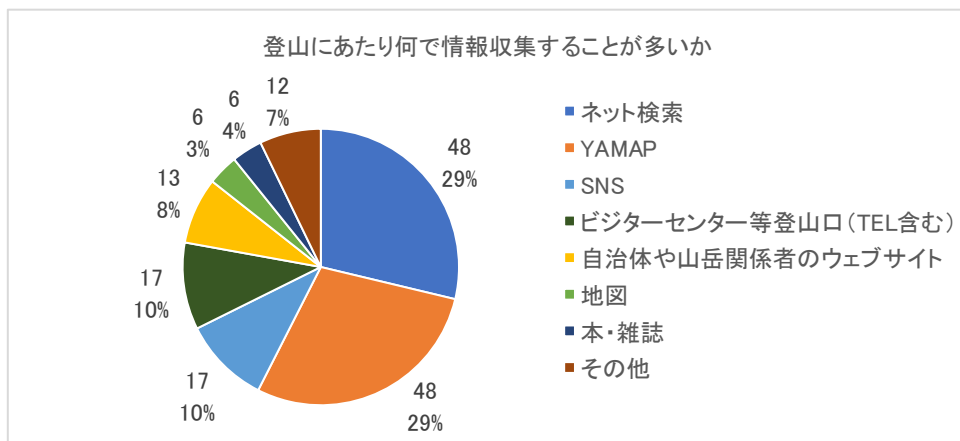
- ・ 携帯トイレブースがあることを知っていた登山者は携帯トイレの持参率が非常に高い。
- ・ 携帯トイレブースがあれば携帯トイレを持参するという人もいるため、適切に使用してもらうためには携帯トイレブースがあることを知ってもらう必要がある。
- ・ 一方で携帯トイレブースがあることを知らなかった登山者は、登山中のトイレに必要性を感じていないために情報が不要だった可能性もある。

Q 携帯トイレブースがあることを何で知ったか



ウェブサイト詳細：大雪山連絡協議会、ビジターセンター、Hokkaido Wilds、他不明

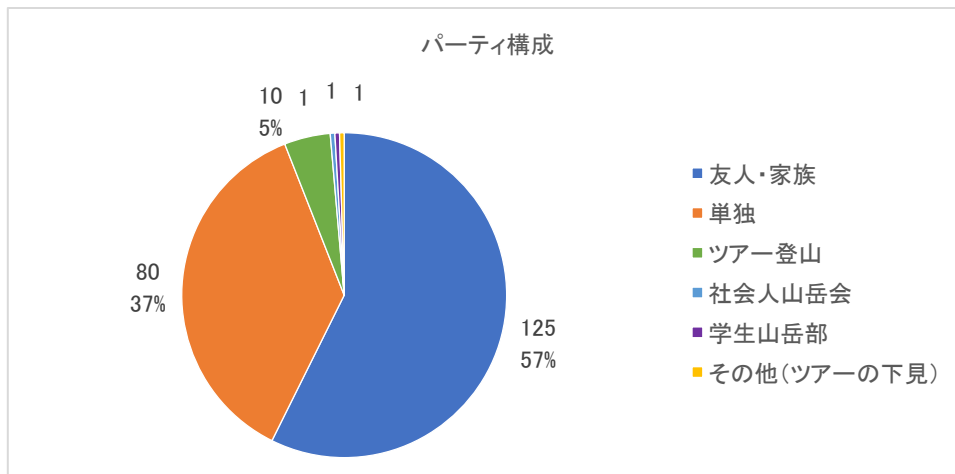
Q 登山にあたり何で情報収集することが多いか



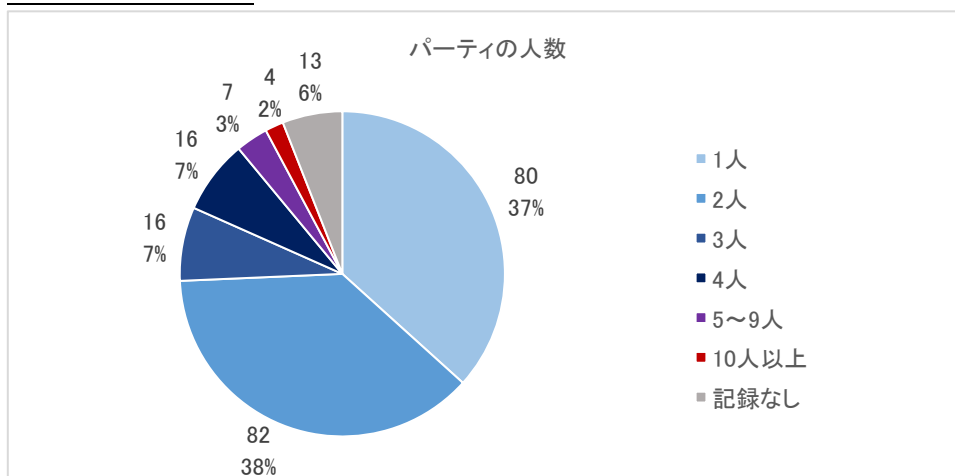
その他詳細：知人から、ヤマレコ、YouTube、アプリ（海外製）、自国のブログ（海外）等

- ・ 情報収集の方法ではインターネット検索と YAMAP が多い。山岳関係者のウェブサイト及び YAMAP の個人登山記録から情報を得ることが多いと推測する。
- ・ ロープウェイ駅の掲示物は登山前に情報を提供できる最後の機会であり、ある程度効果的であると言える。
- ・ YAMAP において個人的な登山者の記録から得られる情報にはばらつきがあると考えられる。
- ・ SNS では主に山岳関係者のものが見られている。
- ・ 国外からの登山者は主に海外製のアプリや自国のブログという回答であったが、携帯トイレブースを使用したタイからのパーティはロープウェイのウェブサイト（タイ語）と回答した。

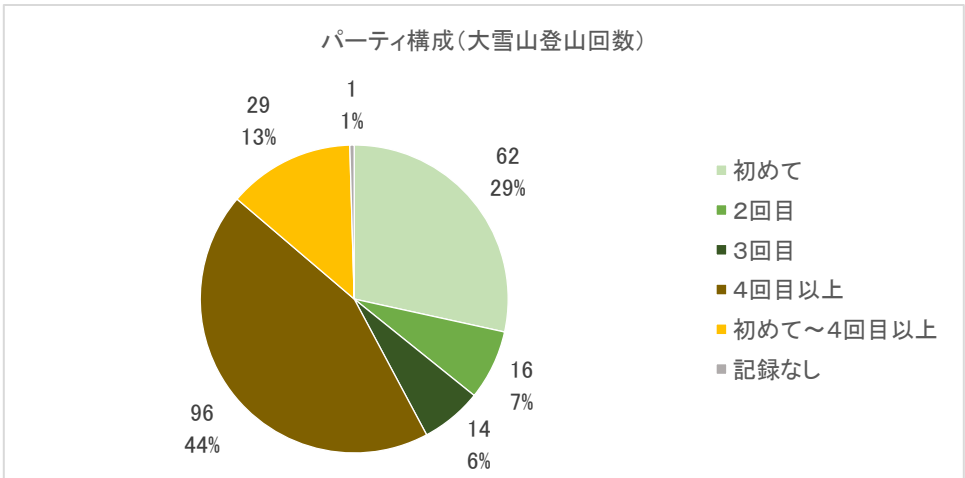
Q12 パーティ構成



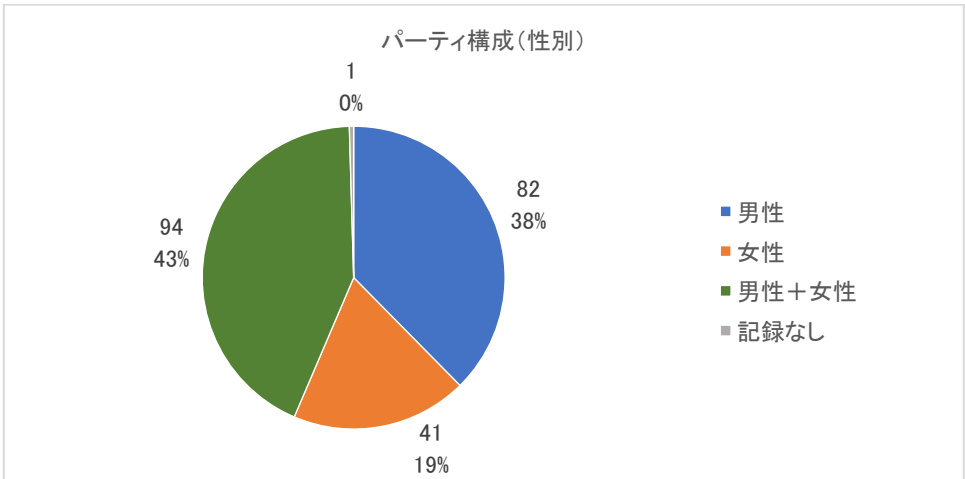
Q パーティの人数



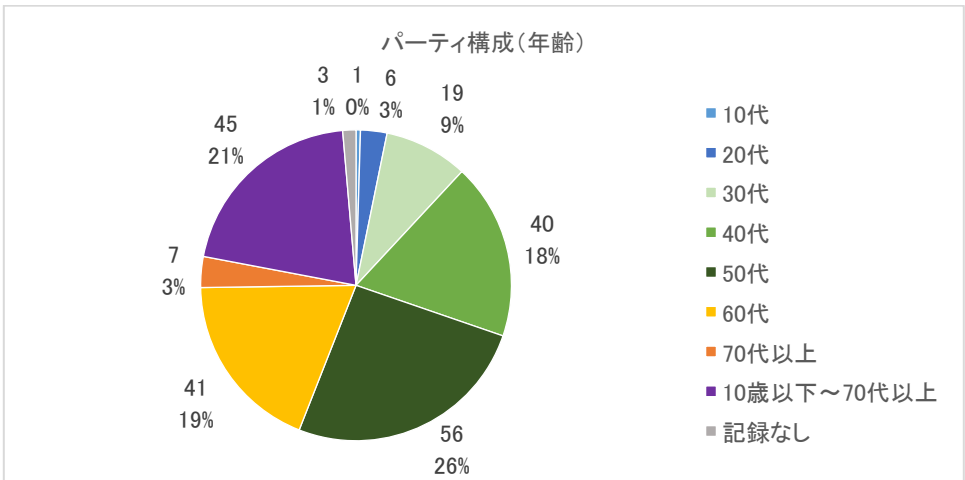
Q13 大雪山の登山は何回目か（パーティの構成）



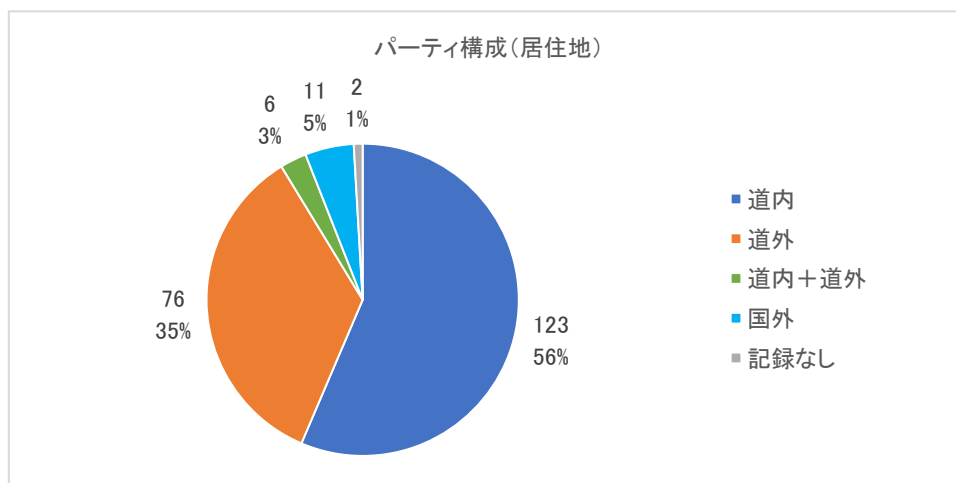
Q14 性別（パーティの構成）



Q15 年齢（パーティの構成）



Q16 居住地



* 登山者の声 トイレ関連

裏旭トイレブースについて

- ・裏旭のトイレブースはあった方が良い。(あって良かった)
- ・今後使うと思う。
- ・ちょうど良い場所にあった。
- ・予め利用した。(あったら利用しようと思っていた。)
- ・トイレブースを探していた。(場所はギリギリだった。)
- ・裏旭に2個あると良い。黒岳と旭岳でトイレ休憩の予定だった。(ガイド)
- ・北海道の山にトイレはないと思っている。裏旭はあると知っていたので利用した。
- ・トイレブースがあると知って携帯トイレを購入した。場所はよくわかっていなかった。
- ・裏旭にトイレブースがあることを知らなかった。
- ・裏旭野営指定地入口にあるトイレブースの看板が目立つと良い。
- ・便座があって良かった。
- ・トイレ以外の用途で利用した。

裾合分岐のトイレブースについて

- ・裾合分岐トイレブースは気づかなかった。もう少し目立つと良い。
- ・気づかなかったが、気づいたら使用していたと思う。
- ・気づかなかったので立てっぱなしの方が良い。
- ・担架かテントかな?と思った。
- ・切羽詰まれば使用するかもしれない。
- ・ポップアップテントなど、すぐに立てられるものが良い。
- ・組立ての難易度と、組立て中の人の目が気になる。
- ・組立式より常設テントの方が良い。
- ・便座がある方が良い。
- ・組立式は複数人で来ていれば使用するかもしれない。
- ・組立式トイレブースはネットで見て無理だと思った。
- ・休憩スペースの奥の方なら見えていても良い。においと音が気になる。
- ・木製ブースの方が使いやすく、景観も良い。

中岳温泉について

- ・以前中岳温泉のトイレブースを使用した。
- ・中岳温泉トイレブースは、昨年通過した際使用しなかったが安心だと思った。
- ・中岳温泉にトイレブースがあると思っていた。
- ・中岳温泉トイレブースは今年はないのか？

トイレブースの必要性について

- ・トイレ（トイレブース）の必要性をあまり感じたことがない（必要ない範囲で登山する）
- ・避難小屋のトイレを使用するので、トイレブースの必要性を感じたことはない。
- ・トイレは宿泊地にあれば良い。
- ・簡易的なもの（テント式など）でも（数が）あると良い。
- ・トイレブースが増えると良い。（少ない）
- ・トイレがあればもう少し長時間の登山をしようと思える。（旭岳周回など）
- ・携帯トイレを使う際、笹の中はダニが気になる、登山道脇は人が気になる。
- ・トイレを作ると人が集まるので、最低限で良い。
- ・携帯トイレを使う場所があまりないのでみんなどうしているのか疑問に思う。
- ・同行者（妻）が周回コースでトイレに困ったことがある。
- ・旭岳山頂往復の予定だったがトイレがなくて困り、携帯トイレブースを使うために裏旭まで来た。
（パトロールの人から裏旭にあると聞いた）

携帯トイレの使用に関して

- ・登山時間5～6時間以上の場合は携帯トイレを持参する。
- ・ルートにより、携帯トイレを使うことになっていれば持参する。
- ・夏山登山はあまりしないが、泊まりの場合は携帯トイレを持って行く。
- ・携帯トイレを買えなかったのでペットボトルを使用した。
- ・トイレ用のビニール袋は持っている。
- ・初めてトイレブースを使用した良かった。
- ・携帯トイレを初めて使用したが、使いやすく良かった。
- ・携帯トイレは関東では使わず、特殊なものという印象でためらいがある。使ってみたらとても良く、もっと早く使えばよかったと思った。
- ・家で試しに携帯トイレを使ってみた上で登山に来た。
- ・携帯トイレは車内で使ったことがある。
- ・本州の登山者など、携帯トイレの習慣がないと抵抗があると思う。
- ・トイレ自体なるべくしないようにしている。
- ・いつもトイレ用のポンチョを携行しているが、トイレブースがあって助かった。
- ・子供連れなのでトイレ用のポンチョを持っている。

トイレに関する情報について

- ・大雪山で携帯トイレが必要だということは知らなかった。
- ・携帯トイレについては来て掲示を見て知った。1個は持っていた方がいいかなと話していた。
- ・トイレブースはないと思っていた。
- ・トイレブースの場所は知らなかったが、あるのは知っていた。
- ・旭岳石室のトイレブースは事前に調べて知っていたが、「トイレではありません」の表示を見てトイレブースではなくなったのかと思った。
- ・トイレブースについてはビジターセンターのサイトなどで事前に調べてきた。
- ・ネットでもっとトイレの情報を大々的に出してほしい。

- ・トイレブースの場所について周知が必要。
- ・登山前に全トイレブースの位置を知りたい。
- ・回収ボックスの位置がはっきりわかるのが重要。(旭岳はわかりやすかった)
- ・関西や長野の山にはトイレブースも回収ボックスもあまりない。"
- ・トイレマップはコースもわかりやすくとても良い。
- ・トイレマップは持っているが、裏旭トイレブースは載っていない。
- ・地図を見たら、9合目と裏旭及び中岳温泉にトイレブースがあると載っていた。
- ・裏旭周辺で皆がトイレをしている場所がある(物陰)とネットで見た。
- ・日帰りなのでトイレブースの情報は調べなかった。(ビジターセンター前に回収ボックスがあるの
は確認した。)
- ・トイレブース等の情報を調べることはあまりない。

マナーに関する事象

- ・裾合分岐でのトイレは当麻乗越側の沢脇のトイレ道、奥の方まで入っている。(ガイド)
- ・携帯トイレを使わずに用を足す人が気になっていた。
- ・道の外で用を足している男性をよく見る。
- ・雪山なら気を付けるが、土なら分解されると思った。
- ・(ニセ金庫岩裏で用を足したところに声をかけた登山者)携帯トイレブースがあれば使いたかった。
携帯トイレは持っている。
- ・(裏旭宿泊者) 富良野岳から旭岳への縦走中荷物が重く、双子池と南沼で使用した携帯トイレを忠
別岳避難小屋に置いてきてしまった。
- ・(裏旭宿泊者) 普段は携帯トイレを持つことが多いが、今回は使わないと思った。
大はしない、小はそのへんです。(1人はピーボトル使用)"
- ・(裏旭宿泊者) 雨だったのでトイレブースではなく、野営指定地付近で隠れて携帯トイレを使用し
た。
- ・(裏旭宿泊者) 500円は高いので携帯トイレを使用したことはない。
昔からそうしているので普段は草の中などその辺で用を足す。
夫婦で来る場合は女性は困る。"
- ・旭岳は有名なので事前の情報収集なしで来た。
冬はスキーで来ることもある。思ったよりも整備されていた。

海外からの登山者の反応

- ・[裏旭 ガイドツアー 上海/ハワイ]
携帯トイレは簡単だった。(外国人登山者)
携帯トイレへの拒否感、説明の仕方にもよるが、多い。(ガイド)
使用済み携帯トイレを持ち歩くのに抵抗があるようだ。(ガイド)"
- ・[裏旭 9/21 夜 トイレブース汚れの原因とみられる 韓国] …報告書 P21 に記載の事例
トイレはビニール袋です。携帯トイレは知らなかった。
- ・[裏旭 9/23 朝 前日 19:30 頃野営指定地到着 ニュージーランド] …報告書 P21 に記載の事例
日本 amazon で購入した携帯トイレが裏旭ブースの便座に合わず、大変嫌な思いをした。(便座に
やや汚れあり。)
携帯トイレは大雪山で1回使ったことがある。(先週、富良野岳→旭岳の予定だったが途中下山)"
- ・[裾合分岐 ニュージーランド]
ニュージーランドでは大便の場合は携帯トイレを使うため、初めてではなかった。"

トイレに関する要望・意見

- ・中岳温泉のトイレブースは正面にあったため、景観が気になったことがある。
- ・景観はあまり気にならない。テント式なら簡単なのでは。
- ・管理が大変だし、景観の問題からありすぎると良くない。
- ・景観を考えると裏旭がギリギリ OK。
- ・観光地化するとバランスが大事。
- ・トイレブースに紙がほしい。
- ・雨の日はトイレブースに屋根がほしい。
- ・屋根がないと臭くない。
- ・回収ボックスがトイレブースにあると良い。協力金は払う。
- ・縦走の場合に、トイレのある場所で使用済み携帯トイレを捨てることができると良い。
- ・旭岳山頂登山の人が行けるトイレブースがあると良いと思う。
- ・旭岳 9 合目のトイレブースはどうなったのか？
- ・コマクサ平のブースが赤岳寄りにあると良い。
- ・コマクサ平のトイレブースはちょうど良い場所にあると思った。
- ・トムラウシのテント式携帯トイレブースは登山道から近く、テントのため人の目が気になった。木製でしっかりしていると良い。
- ・トムラウシ南沼のトイレブースが 10 月まで開いていると嬉しい。
- ・トムラウシ登山口の回収ボックスが溢れていてひどい。
- ・ヒサゴ沼のトイレにティッシュが散乱している。携帯トイレブースにしたら良い。"
- ・携帯トイレブースの方がバイオトイレよりきれいで良い。
- ・携帯トイレブースは臭いも虫もないので、普通のトイレより良い。
- ・北アルプスかどこかで、料金を支払って携帯トイレを使いその場に置いていける（ヘリで回収）ブースを見て、良いと思った。"
- ・登山者が多い場所にはバイオトイレがあると良い。
- ・縦走時にはできれば常設トイレがあると良い。
- ・できれば常設トイレの方が良い。

協力金について

- ・協力金は取った方が良い。
- ・トイレブースで料金を取れば良い。
- ・使用済み携帯トイレの回収も含めて、トイレブースは料金を取ってしっかりやる方が良い。
- ・裏旭に管理人がいて料金を取れば良い。
- ・オーバーユースが問題。お金を集めているいろいろやった方が良い。
- ・登山道整備等も併せて協力金を集めたら良いと思う。
- ・入山料を取って登山道やトイレの維持に使うべき。
- ・入山料を取るべき。(1000 円程度)

* 登山者の声 その他

情報について

- ・雪溪の情報（アイゼンが必要か）や花の時期（早くなっている）など細かい情報を出してほしい。
- ・旭岳裏斜面が危なかったのも、事前情報があると良い。
- ・水場の情報が手に入らなかった。
- ・大雪山の水場は沢や沼のみということを知らなかった。(浄水器等不携帯)
- ・黒岳石室では水は雨水と聞いたので川で水を取って行ったが、大きい川（赤石川）の水は飲めない

と知った。そのような情報も出してほしい。

- ・旭岳ビジターセンターの駐車場が有料で驚いた。
- ・駐車場が停められるかどうか等の情報がほしい。(ビジターセンターに問い合わせた)
- ・駐車場の時間について情報を見つけられなかったのもっと出してほしい。
- ・登山にあたりあまり情報収集はしない。

登山道に関すること

- ・旭岳裏斜面が滑って危なかった
- ・木道を直してほしい。(裾合平、ピウケナイ方面)
- ・木道で滑ったことがある。
- ・裾合分岐から当麻乗越方面登山道の水浸しが大変だった。
- ・ぬかるみが気になった。
- ・登山道の侵食が酷い。(白雲岳ー忠別岳の方)
- ・登山道の補修を続けて行ってほしい。
- ・登山道は植生が守られれば手を入れなくて良い。
- ・お金を注ぎ込んで木道等登山道整備を。
- ・天人峡ー化雲岳の道が良くなったらまた使いたい。
- ・愛山溪から永山岳に登る道(沢に下りる箇所)で笹がひどくて道ではない所に入ってしまう、迷いそうになった。刈ってほしい。
- ・トムラウシーオプタテシケ間の笹を刈ってほしい。
- ・三川台、ツリガネ山辺りの笹とハイマツを刈ってほしい。
- ・ガスで視界が良くなかったが、ロープや標識がわかりやすかった。
- ・旭岳裏斜面にロープがあり安心だった。
- ・登山道に張られたロープのどちら側が道なのかわからないときがある。
- ・化雲岳からヒサゴへの登山道、ヒサゴからトムラウシへの登山道がわかりにくい。

ルール・マナーについて

- ・登山道やロープから出て写真を撮ったりする人がいるので、看板等があると良い。
- ・ロープウェイの待ち時間にトイレのことなど注意のアナウンスをすれば良い。
- ・増えた登山者に国立公園のルールが知られていない。(ガイド)
- ・登山道にロープがない箇所は道の外に出ても良いと思っている人が多そう。(ガイド)
- ・ストックキャップを知らない外国人やつけていないツアーの添乗員もいるので、大手旅行会社に周知すると良い。(ガイド)
- ・南沼ー双子池間が長いので三川台にテント設営する人が多い。位置付けをはっきりさせた方が良い。
- ・8月に十勝岳でロープ外奥の方でキャンプしている家族を見た。わかっていない人が結構いるのではと思うので、もっと啓発していくべき。

その他

- ・ロープウェイ駐車場に5時前から並んだが、トイレが開くまで時間があるので困る。
- ・秋でも結構な装備が必要だと知った。
- ・北海道の山は目印が少なかったり笹が茂っていたりするが、それが良さでもある。
- ・維持管理に関しては、グッズ購入や資材運搬で協力できると嬉しい。
- ・通行止めが多いので開けてほしい。
- ・白雲岳避難小屋が混雑で来ないように言われると予定が狂う。
- ・最近ヒグマが心配。

- ・ 本州の様な山小屋があると良い。
- ・ 山頂にベンチがあると嬉しい。
- ・ 中岳温泉に野営場があると嬉しい。
- ・ 登山口までの林道が良くない。
- ・ 林道のゲートを開けて良いのかわからない。
- ・ 近くの道の駅に情報があると良い。(車中泊するため)

2 し尿痕写真（裏旭野営指定地調査） …報告書本編 P12

調査場所：・裏旭野営指定地周辺

・裏旭野営指定地⇔間宮岳分岐の登山道沿い

6月19日 裏旭野営指定地周辺



7月14日 裏旭野営指定地周辺



7月18日 裏旭野営指定地⇔間宮岳分岐登山道沿い





7 月 27 日 裏旭野営指定地⇄間宮岳分岐登山道沿い



8 月 11 日 裏旭野営指定地⇄間宮岳分岐登山道沿い





8 月 22 日 裏旭野営指定地



9 月 16 日 裏旭野営指定地⇄間宮岳分岐登山道沿い



9 月 16 日 裏旭野営指定地



9 月 22 日 裏旭野営指定地⇄間宮岳分岐登山道沿い

㊦ 大便・ティッシュ



3 し尿痕写真（旭岳 9 合目調査） …報告書本編 P46

調査場所：・ニセ金庫岩（旭岳 9 合目）

・旭岳登山道 5 合目～山頂

6 月 19 日 ニセ金庫岩

① ポケットティッシュの包装



7 月 10 日 ニセ金庫岩

② ティッシュ



③ ティッシュ



④ ティッシュ



7月10日 旭岳登山道

⑤ ティッシュ



9月16日 ニセ金庫岩

⑥ ティッシュ



9月23日 ニセ金庫岩

足跡



9月30日 ニセ金庫岩

⑦ ティッシュ



⑧ ティッシュ





4 裏旭野営指定地の利用状況調査（補足）

- 野営指定地における利用者による整地について

テント数の多かった日の翌日、地面を平坦にするため掘った跡が見られた。

滞在調査中では7月14日と9月22日の2回あり、野営指定地内の同じ箇所であった。

7月14日 前日のテント数22張



9月22日 前日のテント数12張



原状回復後



斜度のある箇所を平坦に整地すると段差ができるため、その部分から洗掘される可能性が高まる。当該箇所は水の流れる場所ではないが植生に近く、放置すると植生との境界に傾斜ができ、植生後退に繋がることも考えられる。また融雪時や雨天時に水の流れる箇所で整地を行った場合、特に野営指定地の侵食が進む可能性がある。

● 野営指定地の侵食

写真：6月19日



入口部分

すでに植生との間に傾斜ができており、融雪水と凍結融解により洗掘が進んでいる。登山者の通行も多い。



中央部

流れ込む融雪水で徐々に侵食され、平坦な部分が少なくなっている。



沢付近

洗掘された土砂はほとんど堆積することなく沢に流れ込み、野営指定地は石が露出している箇所も多い。

洗掘の主な原因は凍結融解と水の流れ（融雪水）であり、野営指定地としての利用の有無に関わらず侵食が続くと推測する。

野営指定地として管理を続け、その上で最低限の施工と管理をすることが望ましいと考える。

- 裏旭野営指定地の利用状況と課題

裏旭野営指定地の有用性

- ・ 交通機関の都合等による遅い時間からの登山に利用。
- ・ 黒岳石室（野営指定地）や白雲岳避難小屋（野営指定地）の混雑回避。
- ・ 天候や時間を鑑みて登山コース等を検討する場所として滞在。

課題

- ・ テント数の多い時期の野営指定地外へのテント設営。
（石積みや侵食により、テント設営に適した平坦なスペースが少ない。）
- ・ 入口部分の洗掘（流水、凍結融解、踏圧による）
- ・ 地中に放置されたゴミ。

今後の利用についての提案

- ・ 石積みを撤去しテント設営場所を確保する。
- ・ 水の流れによる侵食防止等、維持のための最低限の施工を行う。
- ・ 現在野営指定地外である旭岳側スペースのうち、植生帯に影響のない範囲でロープを設置し野営指定地として利用可能にする。